

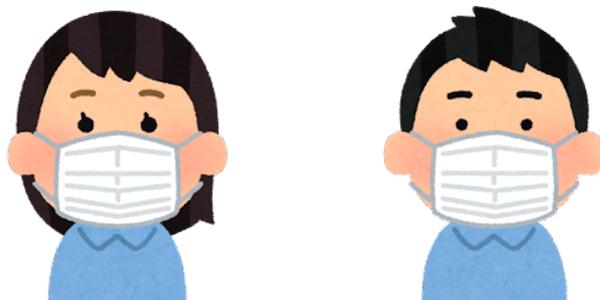
2022年フードバンクくるめ 定期総会のご案内

フードバンクくるめは設立から5年経過しました。昨年度の総取扱量は46.3トンに達し、市内外の50団体以上へ食品支援を行ってきました。コロナ禍の最中ですが、今年も広い倉庫に分散して密を避けながら、昨年度の活動を総括し、新年度の活動を議論する定期総会を開催致します。

2022年4月29日(休) 午後2時から

会場：城島倉庫&事務所 (城島町城島689-2)

- ① 2021年度 事業報告書
- ② 2021年度 活動決算報告書
- ③ 2022年度 事業計画書 (案)
- ④ 2022年度 活動予算書 (案)
- ⑤ 役員の提案
- ⑥ 支援団体等からの報告

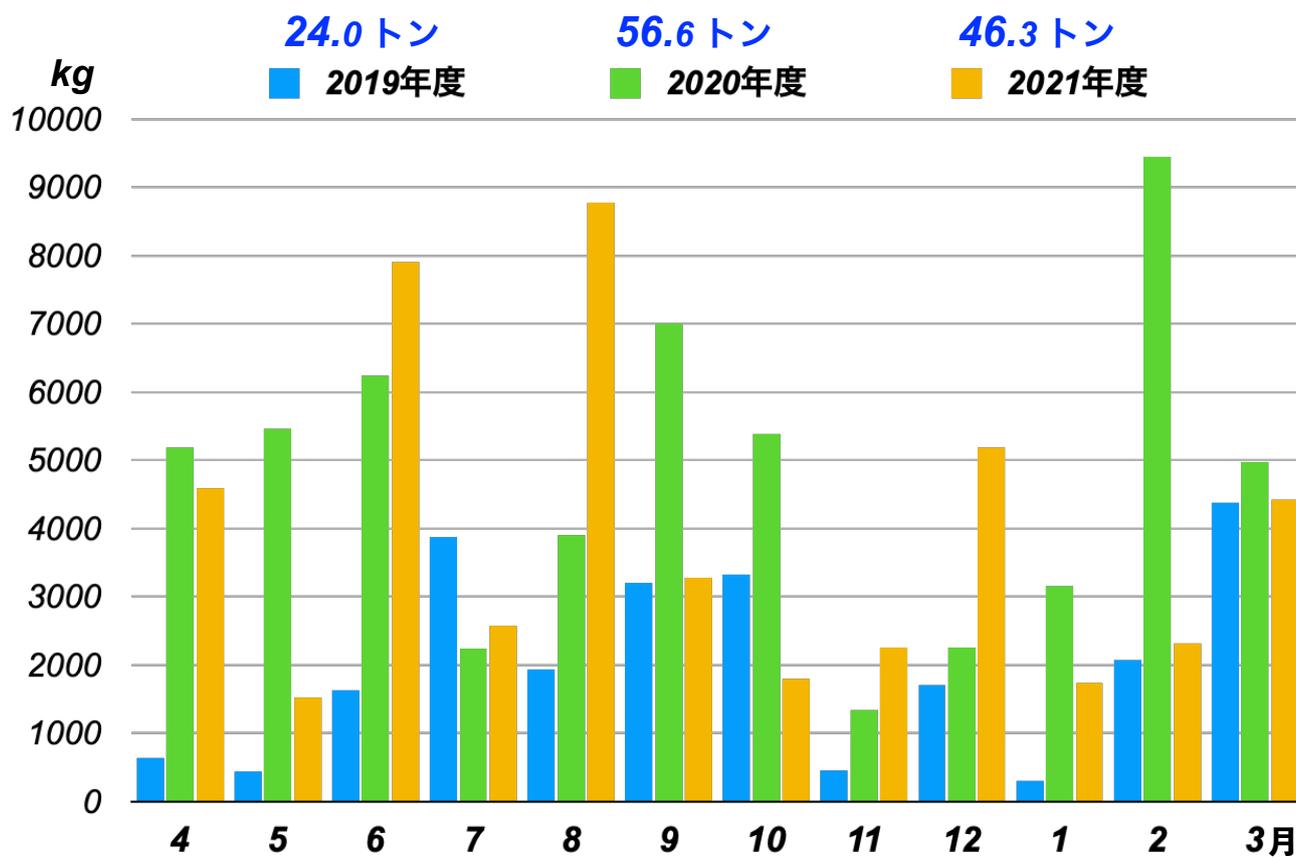


2022年度フードバンクくるめ役員 (案)

| 役職 | 氏名 |
|-----|--------|
| 代表 | 浦川 豊彦 |
| 副代表 | 清野克己 |
| 総務 | 江頭 ひとみ |
| 会計 | 馬場 浴文 |
| 監査 | 堺 英二郎 |

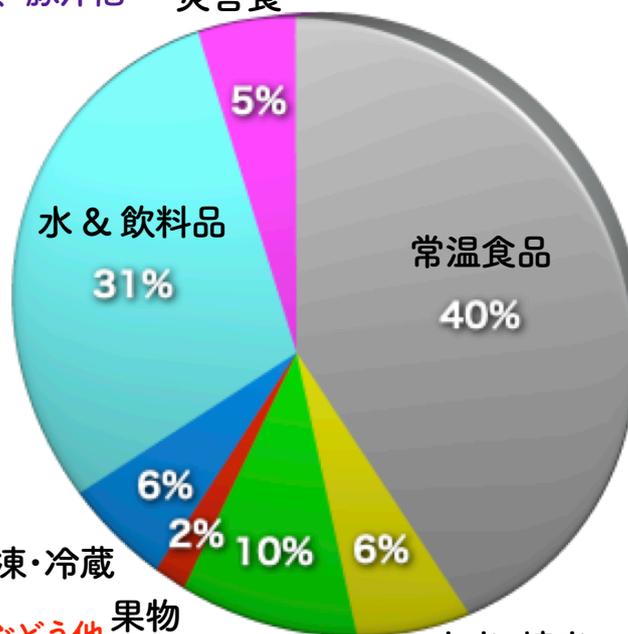
<資料>

2019～2021年度の月別 取扱量比較



2021年度の食品別 重量割合

α化米、缶入パン、長期保存パン、カンパン、ビスケット、けんちん汁、豚汁他 災害食



豚肉、チーズ、アイス、唐揚げ、魚、マーガリン、餃子他 冷凍・冷蔵

梨、柿、みかん、リンゴ、キウイ、桃、ぶどう他 果物

ジャガイモ、人参、大根、玉ネギ、キャベツ、白菜、トマト、ネギ、ブロッコリー、レンコン、ホウレン草、里芋、カブ、ゴーヤ、ズッキーニ、レタス他 野菜

2021年度 フードバンクくるめ事業報告書

2022.4.29

コロナ禍2年目の2021年度は、格差と貧困が一層深刻化して食料支援を求める団体と個人が急増した。また、2月24日に始まったロシアのウクライナ侵略も、世界中で燃料や食料の高騰に拍車をかけ、円安インフレが困窮者の生活をより厳しくしている。

<5年めの到達点>

2021年度は企業・団体65、個人35名から寄贈された食品の総量は46.3トン(前年度は56.6トン。内訳は玄米・精米3.2トン・野菜5.0トン・果物0.9トン・冷凍冷蔵食品3.0トン・水&飲料15.1トン・災害食2.4トンなど)と2割減少した。フードバンク間連携は約20トン(43%)であった。昨年4月から始まったゆめマート3店舗のフードドライブは総計0.8トンであった。食品1kg当たりの我々のコストは約62円(うち久留米市負担分16円、平均的な食品価格は約500円)かかった。また、消毒液など非食品衛生商品も2.9トンも取扱った。

食品支援先団体は、困窮者の増加に伴い増え続け、合意書締結は66団体(前年度は59団体。子ども/地域食堂16・校区福祉団体6・ひとり親団体2・無料塾1・障がい者(児)支援団体12・社会福祉協議会8・路上生活者支援1・学生支援団体6など)になった。各々食品の引渡頻度が異なるものの、支援対象人数の総計では子ども約2,000名、大人約5,000名を遙かに超えている。地域別では、久留米市に49団体、周辺の小郡市・広川町・筑後市・柳川市・みやま市・大川市・大木町・吉野ヶ里町・鳥栖市・佐賀市・唐津市に広がっている。

また、個別の生活困窮世帯への支援では、今は財政的・能力的に郵送や宅配など直接支援はできないものの、前年度と同様に、支援団体を經由して行ってきた。第1は、子ども食堂・居場所や校区民生委員・主任児童委員・ソーシャルワーカーなどを經由して、数百世帯に間接的に支援を継続している。第2は、各自自治体の社会福祉協議会と生活自立支援センター窓口で、久留米市・筑後市・広川町・柳川市・みやま市・広川町・大木町で行ってきた。第3は、ひとり親家庭の団体1(150世帯)とグループ1(6世帯)である。加えて、個別困窮世帯への宅配事業である佐賀県の『子ども宅食』にも協力してきた。

2020年度から急遽始まった生活困窮大学生に対する支援では、各大学の学生課と共同しての直接支援から、2021年度は学生支援団体を經由する間接支援に切替え、より多くの大学(久留米大学・福岡大学・福岡教育大学・福岡工業大学・福岡県立大学・九州大学・佐賀大学・西九州大学・佐賀女子短期大学)の学生と留学生に食品支援してきた。その他に、日本語学校2校にも支援した。

「みのう農民組合」と協働の農業体験会は5年目を迎えた。毎年11月恒例の柿収穫体験会は2回行われ、密を避けて家族と小グループに限定し、子ども25名、大人33名、合計58名の参加があり、合計160kgを超える富有柿の寄贈を受けた。

設備面では、発足以来の懸案事項の2つを解決した。一つめは上下水道接続と水洗トイレの新設に110万円かけて整備した。この屋外トイレは夏場炎天下に曝されるため、屋根の設置約26万円を今年度予算に計上している。今一つは、インターネット環境で、旧世代=低速のADSLから2020年度に中速で通信容量7ギガの制限付HomeWi-Fiに切替えた。ようやく昨年9月に取り残されていた城島地区でも光回線が敷設され始め、当会城島倉庫では12月によりやく光回線導入工事を終えたことで高速大容量通信が可能となり、YouTube 配信動画視聴やZoom会議参加、それに防犯カメラ2台でどこにいても倉庫内外を常時監視できるようになった。

民間からの助成金を原資に、持続的な子ども支援の一環として、子ども食堂と子ども支援や居場所提供団体を対象に、2020年度から始めた約150ℓの縦型冷凍庫の10年間の長期貸与制度は利用者に好評で、現在10台が貸与・活用されている。2021年度に5台追加購入し、いつでも貸与できるように 倉庫内に一時保管している。

また、2021年度から始めた有償ボランティア制度では、年間活動費47.2万円が支払われ、2022年度も継続する。

財政的には、コスモス薬品と西日本シティ銀行から福岡県フードバンク協議会を通じての子どもの未来支援・物流助成として160万円のほか、久留米市社協5万円(運営費)の総額165万円にも達した。加えて公的補助金として、2021年度は久留米市から74.7万円の助成を受けた。また、正会員数64(目標80)と団体会員数9(同10)に増加した。

<見えてきた課題>

先進国に遅れること10年以上、国と自治体によるフードバンク活動支援が明記された食品ロス削減推進法が2019年5月成立、同年10月施行されたものの、現段階でも具体的な施策は決まっていない。毎年我々の活動の財政的な足枷になっている固定資産市税=年間10.5万円も、事ある度に声を上げているが、免税される気配は今のところない。

生活困窮世帯への間接支援として、地域の実情を知りうる立場の主任児童委員・民生委員・ソーシャルワーカー・子ども食堂による支援は、個人情報制限下では極めて有効な支援ルートであるが、まだ一部の校区に限られ全校区・全自治体レベルに波及していない。地域的にも筑後地域東部のうきは市・朝倉市・東峰村への支援ができておらず、サテライトの設置が望まれる。

ボランティアの確保では、活動費支給で不十分ながら待遇改善が図られており、今のところ運営に大きな支障は出ていない。

この間、支援先団体が増えた割に年間取扱い食品総重量では、コロナ禍1年目の2020年度に届かなかった。食品陳列棚に空きが目立つ在庫が少ない時期もあり、フードドライブなどより多くの食品を集められるルートを開拓する必要がある。

設備面では、過去5年のうち3回、2018・2020年に続いて2021年8月14日も内水氾濫で倉庫が被災したが、今回は深さも浅く短時間の浸水で被害は軽度であったうえ、上水道と高圧洗浄機が使えたので、汚れた床とコンテナの清掃も随分楽であった。

財政面では、2022年度も福岡県フードバンク協議会が窓口になって、県内企業から昨年度同様に160万円もの助成金を配分してくれるため、繰越金とも合わせて久留米市の助成は申請しない。法人化(NPOもしくは一般社団法人)については、今年度内に具体的に検討し、2023年を目途に法人化する。

2021年度 活動決算書

2021年4月1日から2023年3月31日まで

任意団体「フードバンクくるめ」

(単位：円)

| 科目 | 当初予算額A | 決算額 B | 差額 (B-A) | 備考 |
|-----------------------|-----------|-----------|----------|--|
| I 経常収益 | | | | |
| 1.受取会費 | | | | |
| 正会員 (54口) | 350,000 | 266,000 | -84,000 | 5,000×53口 + 1,000×1口 学生会員 |
| 団体会員 (9口) | 200,000 | 180,000 | -20,000 | 20,000×9口 |
| 賛助会員 | 20,000 | 0 | -20,000 | 個人寄付金に算入 |
| 2.受取寄付金 | | | | |
| 受取寄付金 (個人) | 150,000 | 130,230 | -19,770 | 個人：12名 |
| 受取寄付金 (団体) | 200,000 | 35,267 | -164,733 | 団体：5 |
| 3.受取助成金・補助金等 | | | | |
| 受取民間助成金 | 1,650,000 | 1,600,000 | -50,000 | FFB協議会160万円 |
| 受取公的助成金 | 200,000 | 797,000 | 597,000 | 久留米市つながり届く74.7万円、社協5万円 |
| 4.事業収益 | | | | |
| フードバンク事業収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 5.その他収益 | | | | |
| 受取利息 | 0 | 12 | 12 | |
| 雑収益 | 10,000 | 180,000 | 170,000 | 隣友の会倉庫賃借料 |
| 経常収益計 | 2,780,000 | 3,188,509 | 408,509 | |
| 前期繰越額 | 634,292 | 634,292 | | |
| 収入の部合計 | 3,414,292 | 3,822,801 | | |
| II 経常費用 | | | | |
| 1.事業費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 活動費 | 600,000 | 472,000 | -128,000 | 積算日数 472×1,000円 (費用弁済) |
| 諸謝金 | 10,000 | 0 | -10,000 | |
| 人件費計 | 610,000 | 472,000 | 138,000 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費 | 3,000 | 0 | -3,000 | |
| 車両費 (ガソリン・高速料・駐車料) | 350,000 | 252,260 | -97,740 | ガソリン242,510、高速料7,350、軽油2,000、駐車料400 |
| 備品購入費 | 100,000 | 296,652 | 196,652 | 高圧洗浄機21,780、ハンドフォークリフト44,000 |
| 委託料 | 10,000 | 0 | -10,000 | 台車(2)35,872、冷凍庫(5)195,000 |
| その他経費計 | 463,000 | 548,912 | 85,912 | |
| 事業費計 | 1,073,000 | 1,020,912 | -52,088 | |
| 2.管理費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | |
| 人件費計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 印刷製本費 | 12,000 | 11,475 | -525 | リーフレット3,000部 |
| 水光熱費 | 380,000 | 359,427 | -20,573 | 電気料338,153、灯油4,000、上下水道料17,274 |
| 諸謝金 | 12,000 | 0 | -12,000 | |
| 地代家賃 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費・消耗品費 | 80,000 | 89,569 | 9,569 | |
| 通信運搬費 (電話ネット代、郵送・切手代) | 100,000 | 104,516 | 4,516 | 電話32,547 ネット代56,663 ドメイン5,688 郵送料9,618 |
| 営繕費 | 1,350,000 | 1,100,880 | -249,120 | 上下水道トイレ新設工事代110万円、振込手数料880 |
| 固定資産税 (市税) | 106,076 | 104,953 | -1,123 | 内訳(土地68,701、建物37,375) |
| 保険料 (ボランティア保険) | 5,000 | 1,750 | -3,250 | 2022年度5名@350 |
| 保険料 (火災・災害保険) | 65,000 | 63,900 | -1,100 | 振込手数料100円込み |
| 諸会費 | 0 | 12,220 | 12,220 | 県FB協議会10,220、ボラ連2,000 |
| 図書・新聞費 | 0 | 8,400 | 8,400 | 農民新聞8,400 |
| 予備費 | 150,000 | 0 | -150,000 | |
| その他経費計 | 2,260,076 | 1,857,090 | -402,986 | |
| 管理費計 | 2,260,076 | 1,857,090 | -402,986 | |
| 経常費用計 (支出合計) | 3,333,076 | 2,878,002 | -455,074 | 事業費計+管理費計 |
| 当期経常費増減額 | | | | |
| III 経常外収益 | | | | |
| 1.固定資産売却収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 経常外費用 | | | | |
| 1.過年度損益修正損 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | |
| 経理区分振替額 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期正味財産増減額 | 0 | 310,507 | 310,507 | |
| 前期繰越正味財産額 | 634,292 | 634,292 | | |
| 次期繰越正味財産額 | | 944,799 | | |

期末銀行残高 944,799円

2022 年度 フードバンクくるめ事業計画書

2022.4.29

<概要>

発足6年・コロナ禍3年目の今年度は、急増し続ける生活困窮世帯・子ども食堂・ひとり親世帯へ・困窮学生への手厚い支援のため、より多くの企業・団体からの食品寄贈を受け、支援先団体へ継続的に多種多品目の食品支援をめざす。財政的には、前年度からの繰越金及び企業からの大口補助金の窓口になっている福岡県フードバンク協議会からの手厚い配分で、有償ボランティア制度の維持を継続する。久留米市の助成金は申請しない。また、法人設立準備を今年度中に行う。

<分野別事業計画>

| カテゴリー | 具体的活動等 | 必要な人数・資金等 |
|----------------------|--|--|
| 会員・募金 | 正会員80名・団体会員12口の獲得をめざす。 | 会費59万円を目標に集める。 |
| 食品寄贈企業・団体・個人 | フードバンク間連携強化、フードドライブ拡大、食品関連企業・団体への戸別訪問強化 | 通常の活動の範囲内 |
| 助成金・補助金 | 久留米市社会福祉協議会(市社協)助成金 福岡県フードバンク協議会(FFBK) 子ども育成支援金 | 久留米市社協助成金 5万円確定 FFBK経由で60万+100万=160万円確定 |
| 個別生活困窮世帯への間接支援 | 各自治体社協や生活自立支援センター窓口への食材やフードセット提供、子ども食堂運営者や校区の児童委員・民生委員などを通じてのピンポイント支援の拡大 | 箱詰め作業要員 数名 |
| 有償ボランティア制 | 有償制度継続 | 50万円 (5人 x 1,000円 x 100日) |
| 企業・団体のフードドライブ活動の普及支援 | 幟旗、リーフレットの提供と折りたたみテーブル、椅子を貸出してフードドライブ活動を支援する。 | 機材等は購入済み |
| 農業体験の提供 | コロナ禍でも、みのう農民組合との連携で柿収穫農業体験会を11月に複数回開催する。 | 当日支援スタッフの確保 |
| 情報発信と共有 | ホームページの充実 メーリングリストと支援者間でのLINEの活用 | 特になし |
| 縦型冷凍庫の長期貸し出し制度の拡大 | 子ども食堂、ひとり親団体・グループ、子ども支援団体への縦型冷凍庫の10年間貸し出し制度を拡充 | 追加の冷凍庫5台を購入済み |
| 施設の改善 | 下水道負担金の支払いと屋外トイレの屋根新設 | 負担金(11万円) + 屋根新設 (計約27万円) |
| ボランティアの確保と他団体との連携強化 | ボランティアを随時募る。ボラ連(久留米市ボランティア連絡協議会)を通じての連携強化 | 引き続き、浦川は久留米市ボランティア連絡協議会会長と社協の理事を務める。 |
| NPOもしくは一般社団法人化と免税 | 2023年春に法人化する。不動産取得(県)税免除の条例化への働きかけ、固定資産(市)税の減免化の依頼継続 | 県FB協議会等を通じて県議会、事ある度に久留米市や議会への働きかけ |
| 災害協定 | 大きな倉庫を活用し、久留米市と災害食・物品の備蓄とを含む包括的な災害協定を結ぶ。 | 2018年1月12日に災害協定締結の申出済みだが、市からの反応はない。 |
| 隣接フードバンクとの連携 | フードバンクさがとフードバンク大牟田との食品融通・情報共有体制を維持・拡大する。 | 通常の活動の範囲内 |
| 福岡県内フードバンク間連携 | 2019年に発足した(一社)福岡県フードバンク協議会の構成メンバーとして県内の食品の融通・情報共有などの連携を強化推進する。 | 引き続き、浦川は理事を務める。 |
| 専用車両の入手検討 | 現在スタッフの車両に臨時で社協のトラックや江頭モーターズさんのワゴンを借りて大量の食品を搬送している。軽トラ冷蔵車の取得 | 24時間テレビに軽トラ冷蔵車を申請する。 |

2022年度 活動予算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

任意団体「フードバンクくるめ」

(単位：円)

| 科目 | 当期分A | 前期分B | 増減 (A-B) | 備考 |
|----------------------|------------------|-----------|----------|-------------------------|
| I 経常収益 | | | | |
| 1. 受取会費 | | | | |
| 正会員 (70口) | 350,000 | 350,000 | 0 | |
| 団体会員 (12口) | 240,000 | 200,000 | 40,000 | |
| 賛助会員 | 20,000 | 160,000 | -140,000 | |
| 2. 受取寄付金 | | | | |
| 受取寄付金 (個人) | 100,000 | 150,000 | -50,000 | |
| 受取寄付金 (団体) | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 3. 受取助成金・補助金等 | | | | |
| 受取民間助成金 | 1,600,000 | 1,650,000 | -50,000 | 福岡県FB協議会からの配分160万円確定 |
| 受取公的助成金 | 50,000 | 600,000 | -550,000 | 久米米市社協 5万円 |
| 4. 事業収益 | | | | |
| フードバンク事業収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 5. その他収益 | | | | |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収益 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| 経常収益計 | 2,580,000 | 3,330,000 | -750,000 | |
| 前期繰越額 | 944,799 | 634,292 | 310,507 | |
| 収入の部合計 | 3,524,799 | | | |
| II 経常費用 | | | | |
| 1. 事業費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 活動費 | 500,000 | 600,000 | -100,000 | 5人 x 1,000円 x 100日 |
| 諸謝金 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 人件費計 | 510,000 | 610,000 | -100,000 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | |
| 旅費交通費 | 3,000 | 3,000 | 0 | フードバンク関連会合出席 |
| 車両費 (ガソリン・高速料) | 300,000 | 350,000 | -50,000 | 1km20円 |
| 備品購入費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 委託料 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| その他経費計 | 413,000 | 463,000 | -50,000 | |
| 事業費計 | 923,000 | 1,073,000 | -150,000 | |
| 2. 管理費 | | | | |
| (1) 人件費 | | | | |
| 会計手当 | 20,000 | 0 | -20,000 | 会計手当新設 |
| 人件費計 | 20,000 | 0 | 0 | |
| (2) その他経費 | | | | |
| 印刷製本費 | 6,000 | 12,000 | -6,000 | チラシ作製 |
| 水光熱費 | 400,000 | 380,000 | 20,000 | 電気料33万円、上下水道料5万円 |
| 諸謝金 | 10,000 | 12,000 | -2,000 | |
| 地代家賃 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑費・消耗品費 | 100,000 | 80,000 | 20,000 | |
| 通信運搬費 | 110,000 | 100,000 | 10,000 | 電話代、ネット代、ドメイン料、郵送料 |
| 下水道負担金 | 110,000 | 0 | 110,000 | 下水道負担金11万円 |
| 車2台用カーポート | 260,000 | 0 | 260,000 | 工事込み価格@コメリ |
| 営繕費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| 固定資産税 | 104,953 | 106,076 | -1,123 | 内訳(土地68,075円、建物36,878円) |
| 保険料 (建物損害) | 65,000 | 65,000 | 0 | |
| 保険料 (ボランティア) | 3,000 | 5,000 | -2,000 | |
| 諸会費 | 12,220 | 0 | 12,220 | 県FB協議会10,220、ボラ連2,000 |
| 図書・新聞費 | 8,400 | 0 | 8,400 | 農民新聞 |
| 予備費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| その他経費計 | 1,489,573 | 1,060,076 | 429,497 | |
| 管理費計 | 1,509,573 | 1,060,076 | 449,497 | |
| 経常費用計 (支出合計) | 2,432,573 | 2,133,076 | 299,497 | |
| 当期経常費増減額 | | | | |
| III 経常外収益 | | | | |
| 1. 固定資産売却収益 | 0 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | | | |
| IV 経常外費用 | | | | |
| 1. 過年度損益修正損 | 0 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | | | |
| 経理区分振替額 | 0 | | | |
| 当期正味財産増減額 | 0 | | | |
| 前期繰越正味財産額 | 1,092,226 | 944,799 | 147,427 | |
| 次期繰越正味財産額 | | | | |